

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
音楽科指導法		中村 礼子	演習	1	2年前期
必修・選択	修了要件	選択			
	資格要件				
学習目標	<p>(1) 器楽実技Ⅰ、Ⅱに引き続き、幼児教育者としての実践に役立つために、特に童謡の音楽指導法を身につける。</p> <p>(2) 一歩高い音楽的能力を引き出すためにピアノ練習曲の楽曲を通して実践に役立つための演奏法を身につける。(ピアノ演奏の課題曲はBグレード)</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	自由曲課題	自由曲 ピアノ演奏法Ⅰ			
2	各月の子ども曲の教材 4月「ことりのうた」	4才～5才 装飾音符の技術習得 アルペジオの技術法の習得			
3	5月 「しょうじょう寺のたぬきばやし」	付点8分音符のリズム感 二部合唱の伴奏形の習得			
4	6月 「金魚のひるね」	左手の16分音符で刻むリズム感を音列の粒をそろえて演奏する技術法の習得			
5	7月 「手のひらを太陽に」	音楽の流れを伸び伸びと元氣よく幼児に歌わせる為の伴奏技術の習得			
6	9月 「こおろぎ」	付点8分音符と16分音符の、リズムの正確さ子どもが楽しく歌うための伴奏方法の習得			
7	9月 「ドレミのうた」	付点4分音符のリズム、8分音符による楽曲の表現法の習得			
8	10月 「クラリネットをこわしちゃった」	4分音符と8分音符を正しく進行してゆくためのリズム感の習得			
9	11月 「おなかのへるうた」	付点8分休符と16分音符のリズム感 バランスよいリズムの習得			
10	12月 「ずいずいずっころばし」	わらべうたの音調による伴奏形の習得			
11	1月 「10人のインディアン」	数遊びの歌を4分音符2分音符8分音符により表現している伴奏方法の習得			
12	2月 「にんげんっていいな」	軽快なリズムにのった伴奏による歌い弾きの習得			
13	3月 「君が代」	雅楽旋法による国歌、卒業式のための伴奏形の習得、歌を繰り返し模唱し子どもに指導できるように習得			
14	高度の自由曲課題	自由曲 ピアノ演奏法Ⅱ			
15	自由曲課題及び実技試験	自由曲 ピアノ演奏法Ⅲ			
参 考 書	森田百合子・山本敬・秋山衡「幼児の音楽教育」教育芸術社 2000 自由曲—プリント 「名曲110選」ドレミ楽譜出版社				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	出席状況 平常の練習が重要 童謡の歌い弾きは毎回テスト形式で実施する。				
評価の方法と時期	前期最終授業日にピアノ実技試験を実施する。場所はピアノ個室。				